

令和6年度 出前研修・出前相談 実施要項

前橋市教育委員会事務局
教育支援課幼児教育センター

1 目的

保育所（園）、認定こども園、幼稚園、公民館等からの要請により、幼児教育アドバイザーが出向き、保幼小連携、幼児教育、子育て、子どもの発達等に関する研修や相談に応じ、教員、保育士、保育教諭、保護者への支援を行う。

2 対象者

前橋市内の保育所（園）、認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校の教員、保育士、保育教諭及び保護者

3 対応者【幼児教育アドバイザー 15名】

- ①荒瀬 優子 先生（小学校長・幼稚園長・特別支援教育経験者）
- ②稲塚 由里 先生（子育て経験者）
- ③井上 昭子 先生（子育てネットワーク「ゆるいく」代表）
- ④今井 寿美枝先生（チャイルドハウスゆうゆう施設長、レクリエーションコーディネーター）
- ⑤大島 みずき先生（群馬大学准教授）
- ⑥奥野 みどり先生（群馬パース大学看護学部教授、臨床発達心理士、保健師経験者）
- ⑦塩崎 政江 先生（市教育長・小学校長・幼稚園長経験者）
- ⑧関谷 祐貴子先生（小学校通級指導者経験者、「自閉スペクトラム症の子どもの理解と支援」を広げるボランティア活動）
- ⑨田胡 敏子 先生（高崎健康福祉大学教職支援センター教職指導主事、保育所長経験者）
- ⑩田中 輝幸 先生（群馬医療福祉大学准教授、認定こども園園長）
- ⑪都丸 千寿子先生（群馬パース大学福祉専門学校副校長、小学校長・幼児教育・特別支援教育経験者）
- ⑫永井 広子 先生（共愛学園前橋国際大学短期大学部教授、幼稚園長経験者）
- ⑬三好 玲子 先生（小学校長・幼稚園長経験者）
- ⑭山口 裕子 先生（医療福祉専門学校非常勤講師、言語聴覚士、特別支援教育・言語等通級指導経験者）
- ⑮横坂 好枝 先生（共愛学園前橋国際大学短期大学部教授、幼稚園長経験者）

幼児教育センター職員 3名（所長1・指導主事2）

4 内容

（1）出前研修

①教員・保育士・保育教諭対象

○園・所内の研修、保育参観、保幼小連携地区ブロック研修などで指導助言等を行う。

②保護者対象

○子育て井戸端会議で、子育てや冊子「めぶく」についての話などを行う。

○幼稚園や保育園(所)、こども園での保護者会、入園説明会などで講話を行う。

(2) 出前相談

※1回の訪問で対応する子どもは2人までとする。

※カンファレンスの時間を必ずとる。

①教員・保育士・保育教諭対象

○保育参観 気になる子どもの実態を把握する。

○カンファレンス

○内容：子どもの発達の捉え、対応の仕方、指導方法等について話し合う。

○時間：以下のいずれかを選択する。

・保育時間内で担任が可能な時間帯で20～30分ほど行う。

・保育時間終了後に行う。

・当日、園所内の研修を実施し、その中でカンファレンスを行う。

○場所：各園所

○出席者：担任、施設長（担任以外1名以上）、対応した幼児教育アドバイザー

②保護者対象

○個別相談 保護者の希望により、園所を会場に行う。

○時間、場所等の運営は各園所で行う。

5 実施期間

令和6年4月～令和7年3月上旬

※期間内でも依頼をお受けすることができなくなる場合があります。

6 主な流れ

(1) まずは、電話でご連絡ください。

幼児教育センター 電話 027-230-9089

(2) 日程や幼児教育アドバイザーの調整

幼児教育センターから、幼児教育アドバイザーに連絡・調整を行います。

(3) 訪問する幼児教育アドバイザー及び日程等の決定

幼児教育センターから、園所等に連絡いたします。

(4) 「出前研修・出前相談申込書」を提出してください。

「出前研修・出前相談申込書」は、幼児教育センターWebページにてダウンロードできます。

(5) 出前研修・出前相談の実施

(6) 「出前研修・出前相談報告書」の提出

実施後、2週間以内に、幼児教育センターに提出してください。

「出前研修・出前相談報告書」は幼児教育センターWebページにてダウンロードできます。

申込書および報告書 提出方法

FAX 027-210-1235

電子メール等 国私立保育園・認定こども園・幼稚園・学校 等

E-mail d410101@city.maebashi.gunma.jp (代表)

市立保育所

E-mail d410101@city.maebashi.lg.jp

市立幼稚園

C4t h個人連絡(幼児教育センター 小淵)